

図書館だより



ほんとも

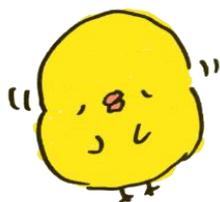
2025年2月発行 No.62

第172回芥川・直木賞 結果発表!

芥川賞	受賞	『 <small>デートピア</small> DTOPIA』	<small>あんどう</small> 安堂ホセ	本館	913.6/ア
	受賞	『ゲートはすべてを言った』	<small>すずきゆうい</small> 鈴木結生	本館	準備中
		『ダンス』	<small>たけなかつゆうこ</small> 竹中優子	本館	準備中
		『 <small>じすべ</small> 字滑り』	<small>ながえゆうき</small> 永方佑樹	所蔵なし	
直木賞		『 <small>にじゅうしご</small> 二十四五』	<small>のりしろゆうすけ</small> 乗代雄介	本館	準備中
		『よむよむかたる』	<small>あさくら</small> 朝倉かすみ	本館	913.6/ア
	受賞	『 <small>あいつうみ</small> 藍を継ぐ海』	<small>いよはらしん</small> 伊与原新	本館	913.6/イ
		『 <small>あちけい</small> 飽くなき地景』	<small>おぎどうあきら</small> 荻堂顕	本館	913.6/オ
		『 <small>ひろくあま</small> 秘色の契り <small>あわほうれきめいわ</small> 阿波宝曆明和の変 <small>てんまつとん</small> 顛末譚』	<small>きのしたまさき</small> 木下昌輝	分室	準備中
	『 <small>きよがらん</small> 虚の伽藍』	<small>つきむらりょうえ</small> 月村了衛	本館	913.6/ツ	

蔵書点検に伴う休館のお知らせ

2月18(火、)19(水)、20(木)の3日間、蔵書点検のため休館日となります。ご不便をおかけいたします。



図書館員おすすめの1冊

『紙の動物園』



ケン リュウ||著 古沢 嘉通||編・訳
早川書房 2015 933/リ 本館所蔵

「父さんはカタログで母さんを選んだ」

アメリカ人の父と英語を話せない中国人の母との間に生まれた主人公。やがて、主人公は母を拒むようになり、ぎくしゃくした関係のまま母は息を引き取ってしまう。母には特殊能力があり、折り紙でつくった動物たちに命を吹き込むことができた。母の死後、折り紙の動物の折り目がほどかれ、そこに書かれていた母の想いとは…。ネビュラ賞、ヒューゴー賞、世界幻想文学大賞（英語版）の三冠を史上初めて受賞した作品。

イベントスケジュール

ぬいぐるみお泊り会

日時：2月15日（土）10：00～

場所：名寄本館

内容：絵本の読み聞かせ等

定員：15名

申し込み：2月1日（土）から2月9日（日）まで

QRコードでも
申し込みできます



大人のための読み聞かせ

日時：3月15日（土）10：30～

場所：名寄本館

内容：絵本、紙芝居、
ストーリーテリング

ストーリーテリングとは

▶ 昔話などのお話を、語り手が覚えて絵本などを使わずに語って聞かせる方法です。

予約不要で参加できます！

申し込み・問い合わせ

☎01654-2-4751 又は 図書館カウンターまで

※イベントは変更や中止になる場合があります。HP や X (旧 Twitter) でご確認ください。

イベント開催報告

クリスマスおはなし会 12月21日(土)



クリスマスの絵本と紙芝居そして簡単な工作。最後にはサンタさんが登場し、みんなにプレゼントをくばりました。

一日司書体験 1月7日(火)



小学生10名の参加がありました。本の貸出・返却、配架作業、レファレンスなどの仕事を体験しました。

ボードゲームひろば

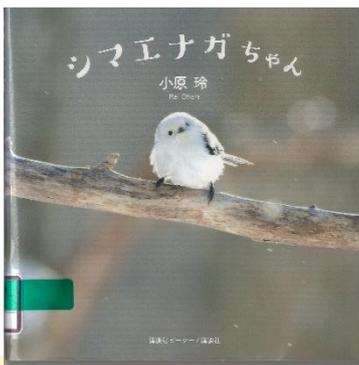
1月18日(土)



家族での参加や友人同士での参加で約20名の方々が遊びに来てくれました。世代の垣根を越えてゲームをたのしみました。

ちょっと気になる話題

ふわふわでまんまるな姿から老若男女を虜にする雪の妖精シマエナガ。シマ=北海道、そしてエナガの亜種でシマエナガと呼ぶそうです。今回はそんな大人気のシマエナガの本を紹介します。



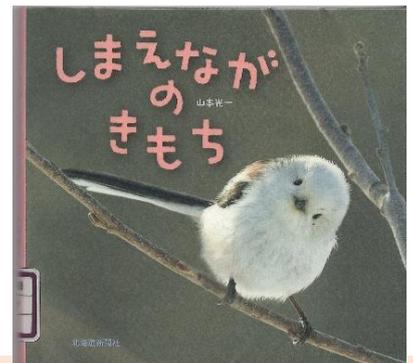
『シマエナガちゃん』
小原玲 講談社ビージー
2016 H488/オ

鳥くんのシマエナガ講座やシマエナガQ&Aなどシマエナガの気になる疑問がわかる写真集。



『もふもふ ふわふわ
シマエナガ』
吉永勝啓 河出書房新社
2020 H488/ヨ

春・夏・秋・冬と季節ごとのシマエナガの姿を楽しめる写真集。



『しまえながのきもち』
山本光一 北海道新聞社
2019 H488/カ

食べる・群れる・飛ぶなどテーマが楽しい写真集。くわしい解説も添えられています。



第4回『学校支援サービス』

学びとその現場を支援する

学校支援サービスとは？

市立名寄図書館では、子どもたちの学びと読書を支えるために学校（学校図書館）に向けて、さまざまな取り組みを進めています。

学校支援の内容とは？

- ・団体貸出による学級単位で本の貸出
- ・図書館見学や調べもの相談
- ・遠隔地の学校へのやまゆり号の巡回
- ・ビブリオバトルの模擬戦など



掲載した写真は12月に智恵文小中学校で行われたブックフェスティバルの様子です。北海道立図書館より約500冊の本をお借りし自由に見てもらおうというものです。世界には多様な考えがあり、それを知るきっかけの一つとして本があるということ。そしてその本と子どもとの出会いの場を提供していきます。



発行：市立名寄図書館

名寄市大通南2丁目

TEL01654-2-4751



(=旧 Twitter)

@nayoro_library

